

IMDSデータ作成マニュアル

株式会社デンソーテン
コーポレート本部環境推進室

制定 2019年9月4日

改正 2022年2月16日

Ver.1.04



目次

1. はじめに	...	P3
2. IMDS報告における基本的な考え方	...	P5
3. IMDSの入力方法(基本)	...	P8
4. IMDSの入力方法(デンソーテン固有)	...	P11
5. IMDSの警告について	...	P35
6. 物質調査データの作成上のポイント	...	P45
7. 問合せ先	...	P61

1.

はじめに

(1)目的

(2)適用範囲

1. はじめに

(1) 目的

本マニュアルでは、IMDSを用いた物質調査データの作成、報告方法をまとめています。

- ・IMDSデータの基本的な入力方法につきましては、IMDSレコメンデーション、IMDSユーザマニュアル、IMDSトレーニングガイドをご参照ください。
- ・デンソーテン固有の要求事項につきましては、本マニュアルをご確認ください。

※ IMDS(International Material Data System)

- ・ドイツの自動車工業会（VDA）が中心となり開発。日本を含めた世界の主要な自動車メーカーが会員となり運営しているグローバルに自動車業界標準のデータベース。

- ・またIMDSデータの品質向上にも、本マニュアルをご活用ください。

(2) 適用範囲

- ・本マニュアルでは、仕入先様がデンソーテンに対するIMDSデータに適用します。

2.

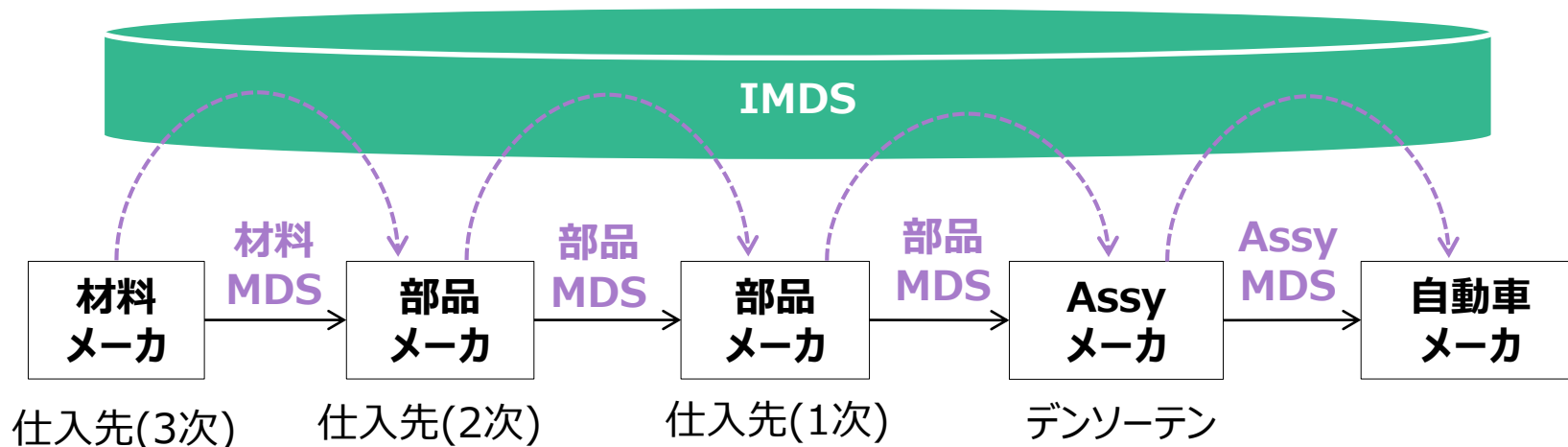
IMDS報告における基本的な考え方

- (1)調査、報告方法
- (2)機密情報について
- (3)納入品中の反応性材料について

2. IMDS報告における基本的な考え方

(1)調査・報告方法

仕入先様にて購入している部品・材料はサプライチェーンを遡って含有物質(成分)を調査し、弊社へ報告してください。



IMDS (International Material Data System)

自動車業界が環境法規対応のためMDSを収集するWeb上のデータベースのことをいう。最終的に自動車メーカーへMDSを提出することを目的として、サプライチェーンでMDSの情報伝達の手段として広く使用されている。

MDS (Material Data Sheet)

製品や部品を構成する材料とその材料を構成する化合物に関するデータのことをいう。

(2)機密情報について

非開示物質(成分)は、均質材料あたり10%までとしてください。

その際、「TDC-002 製品含有化学物質管理基準」にて規制されている物質は非開示に含めないでください。

(3)納入品中の反応性材料について

弊社最終製品に含まれる状態で報告してください。

特に熱硬化性樹脂、接着剤、塗料、はんだ等、反応後最終的に含有(付着)する物質を報告してください。

3.

IMDSの入力方法(基本)

(1)IMDS レコメンデーション

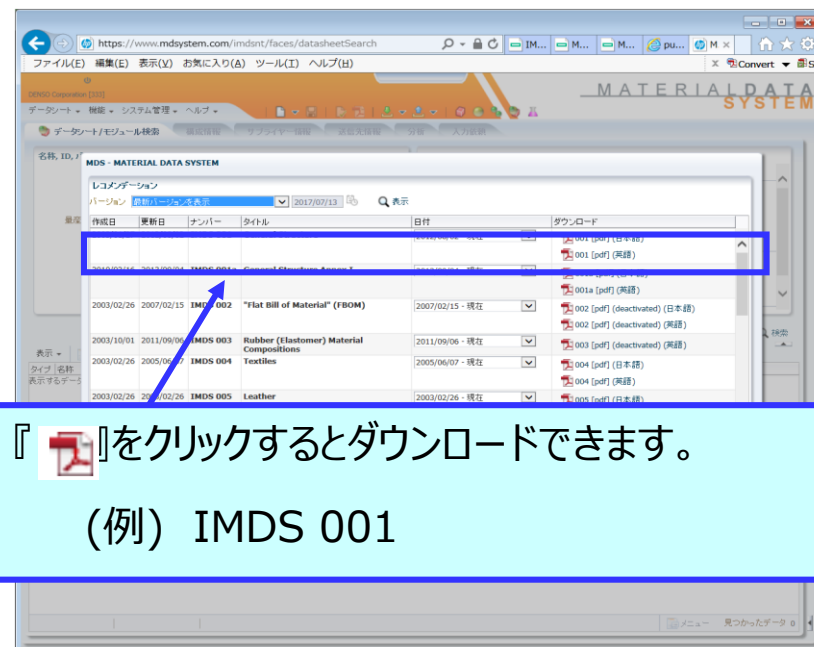
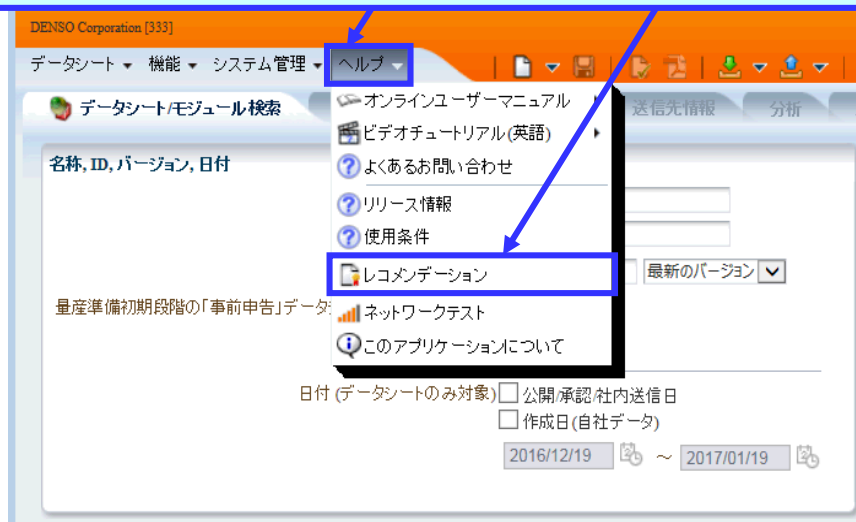
(2)IMDSユーザマニュアル・ IMDSトレーニングガイド


3. IMDSの入力方法(基本)

(1) IMDS レコメンデーション

- ・IMDS には、入力ルールとして、**IMDS レコメンデーション**があります。これは、IMDSステアリングコミッティーの推奨する内容を示したものです。
- ・以下のIMDSへのログイン後の画面よりダウンロードして下さい。

ログインして、メニューバーの『ヘルプ』のプルダウンメニューから『レコメンデーション』を選択します。



『』をクリックするとダウンロードできます。
(例) IMDS 001

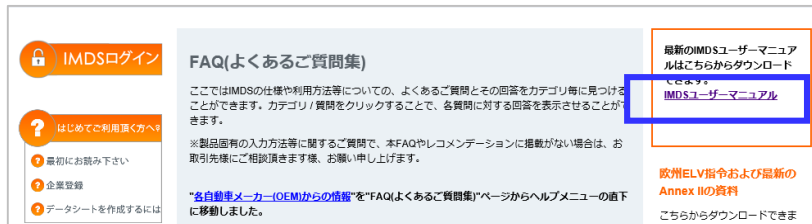
(2) IMDSユーザマニュアル・IMDSトレーニングガイド

- ・IMDSユーザマニュアル・IMDSトレーニングガイドは、以下のURLからダウンロードします。
<https://public.mdsystem.com/ja/web/imds-public-pages/faq>



**FAQ(よくあるご質問集)
が表示されます。**

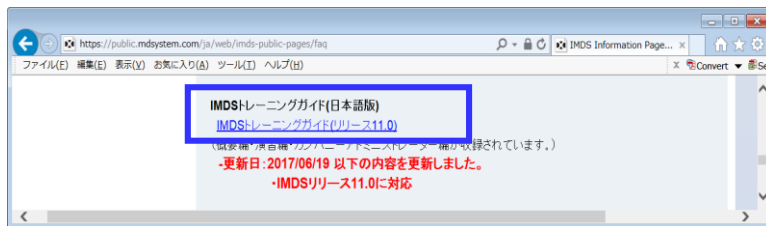
↓
下の方を確認します。



**IMDSユーザマニュアル(日本語版)
が表示されます。**

- ・IMDSのマニュアルです。
エラーチェックの内容等が書かれています。

↓
更に下の方を確認します。



**IMDSトレーニングガイド(日本語版)
が表示されます。**

- ・IMDSのトレーニングガイドです。
詳細な操作方法が書かれています。

4.

IMDSの入力方法(デンソーテン固有)

- (1)基本項目
- (2)材料
- (3)商品材料名
- (4)量産準備段階の「事前申告」
- (5)アプリケーションコード
- (6)充填材記号
- (7)リサイクル情報
- (8)提出対象品番
- (9)デンソーテンからの支給部品を含む場合
- (10)提出方法(不定形材)

4. IMDSの入力方法(デンソーテン固有)

(1)基本項目

IMDS画面	項目	入力方法
構成情報画面	①部品番号 (TOP)	・デンソーテン品番を記入 ※15桁(ハイフン有りのこと)
	②部品名称 (TOP)	・デンソーテン品名を記入
	③部品番号 (子部品)	・デンソーテン品番がある場合は、デンソーテン品番を記入して下さい。ない場合は、仕入先品番もしくは任意の品番を記入して下さい。
	④部品名称 (子部品)	・デンソーテン品名がある場合は、デンソーテン品名を記入して下さい。ない場合は、仕入先品名もしくは任意の品名を記入して下さい。
送信先情報画面	⑤名称	・デンソーテン品名を記入
	⑥部品番号	・デンソーテン品番を記入※15桁(ハイフン有りのこと)
	⑦送信先企業ID/組織ID	・300 (デンソーテン本社向け報告の場合) 上記以外の場合は「送信先企業ID(組織ID)一覧」を参照
	⑧サプライヤーコード	・空欄
	⑨転送設定	・チェックを入れる(転送可)
全画面共通	⑩ID/Version	・同一品番で、修正、再報告する場合は、同じIDで新バージョンで報告。 ・バージョンは、小数でも、整数でも可。

<構成情報画面>

データシート モジュール検索 **構成情報 *** サプライヤー情報 送信先情報 * 分析 入力依頼

フィルター GADSL 規制情報の表示

PRODUCT

- 1x PART A
 - 10.0g Steel SPCC
- 1x PART B
 - 3.0g Copper Alloy
 - 2.0g Sn96,5Ag3Cu0,5 (Soft solder A30C5)

詳細

共通情報

タイプ コン
ID/バージョン 868838518
ノードID 868838518
ノード数 32
サプライヤー DENSO TEN Limited

部品名称 PRODUCT *

部品番号 123456-78900700

生産準備初期段階の「事前申告」データシート

日付

作成日 2019/

確認/リリース日 なし

数量と質量

部品質量 15 g *

部品質量(自動計算値) 15.0 g

自動計算値との差 0.0% ?

②部品名称 (TOP)
デンソーテン品名を記入

①部品番号 (TOP)
デンソーテン品番を記入
※15桁(ハイフン有りのこと)

<構成情報画面>



④部品名称（子部品）

デンソーテン品名がある場合は、デンソーテン品名を記入して下さい。ない場合は、仕入先品名もしくは任意の品名を記入して下さい。

③品番（子部品）

デンソーテン品番がある場合は、デンソーテン品番を記入して下さい。ない場合は、仕入先品番もしくは任意の品番を記入して下さい。

<送信先情報画面>

データシート/モジュール検索 構成情報 * サプライヤー情報 **送信先情報 *** 分析 入力依頼

名称 PRODUCT | ID/バージョン 868838518 / 0.01 | ノードID 868838518 | ステータス 編集モード

送信 全送信 社内送信 公開

DENSO TEN Limited [300] 編集モード (2019/10/03)

詳細

送信情報

企業 DENSO TEN Limited [300]
組織 -
送信先ステータス 編集モード

サプライヤーコード

名称 PRODUCT
部品番号 123456-78900700

旧式スペアパーツ

送受信/確認日 なし

転送許可

図面情報

図面番号
図面作成日
設計変更番号

発注書

発注番号

レポ

レポート日

⑦送信先企業ID/組織ID
取引をしている会社の企業ID(組織ID)を設定
(デンソーテン本社向け報告の場合は、300)

⑧サプライヤーコード
空欄

⑤名称
デンソーテン品名を記入

⑥部品番号
デンソーテン品番を記入
※15桁(ハイフン有りのこと)

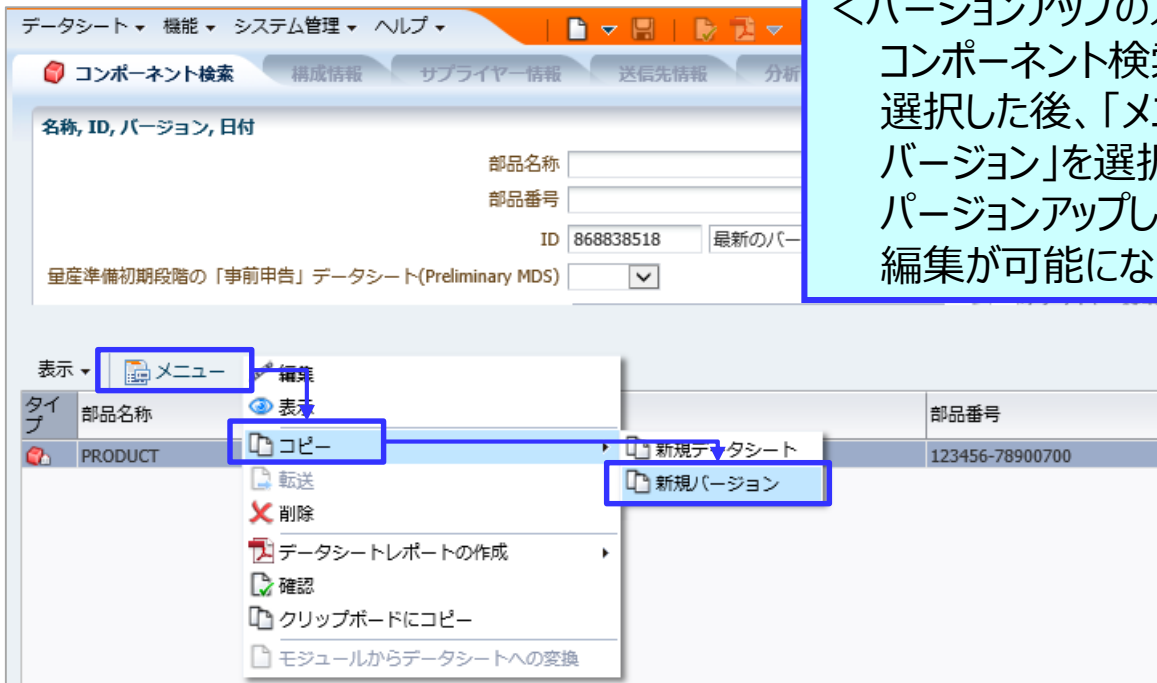
⑨転送設定
チェックを入れる(転送可)

<全画面共通>



⑩ID/Version

- 同一品番で、修正、再報告する場合は、同じIDで新バージョンで報告。
- バージョンは、小数でも、整数でも可。



<バージョンアップの方法>

コンポーネント検索で対象データを表示し、選択した後、「メニュー」→「コピー」→「新規バージョン」を選択してください。バージョンアップしたデータシートが作成され、編集が可能になります。

<送信先企業ID(組織ID)一覧>

・取引をしている会社の企業ID(組織ID)を設定し、データ送信をお願いします。

会社名	会社名(略称)	企業ID	組織ID
DENSO TEN Limited	TNJP	300	—
DENSO TEN AMERICA Limited	TNAM	—	58351
DENSO TEN ESPAÑA, S.A.	TNES	—	100225
DENSO TEN (THAILAND) Limited	TNTH	—	133074
電装天国際貿易(天津)有限公司 (DENSO TEN TRADING (TIANJIN) Limited)	TNTT	—	71506
電装天電子(無錫)有限公司 (DENSO TEN ELECTRONICS (WUXI) Limited)	TNWX	—	59556
DENSO TEN PHILIPPINES CORPORATION	TNPH	—	209754
DENSO TEN MINDA INDIA Private Limited	TNMI	—	209755

(2)材料

- ・IMDSでは、公的規格でIMDSコミッティ材料のある場合は、IMDSコミッティ材料を用いるルールとなっています。
- ・該当する材料がある場合は、データシートを独自に作成するのではなく、IMDSステアリングコミッティによって公開された材料データシートを使用してください。（IMDS レコメンデーション 4.4.1.1）

※IMDSコミッティ材料とは

- ・IMDSにおける標準材料（IMDSステアリングコミッティによって公開された材料データシート）のことをいいます。
- ・IMDSでは、EU（EN・DIN規格等）、日本（JIS規格）、アメリカ（ASTM規格・UNS規格）、ISO規格などの公的規格材料がIMDSコミッティ材料として登録されており、IMDSコミッティ材料は、IMDSのエラーチェックが免除されます。

<IMDSコミッティ材料の入力方法>

①材料の情報の確認

- ・仕様書、図面、JIS規格等の情報より、JIS規格番号、材料記号を確認します。

<例> ステンレス鋼棒の例で示します。

JIS規格番号 : JISG4303

材料記号 : SUS316N

JIS規格番号、材料記号は、JIS規格のホームページ等で確認することができます。

JIS規格のホームページ : <http://www.jisc.go.jp/>

また、以下のJAMAシート外部リスト抜粋の、「MAT」シートも参考になります。

表面処理 識別	構成材料名称(英語)	構成材料名称(日本語)	材料規格	材料コード (金属・その他)	材料記号 (樹脂・ゴム)	VDA材料分 類 コード	IMDS登録名 称
	Stainless Steel SUS316N	ステンレス鋼棒	JISG4303	SUS316N		1.1.2	SUS316N

MAT シート

JIS規格番号 : JISG4303

材料記号 : SUS316N

②IMDSの登録状況の確認

- ・IMDSの材料検索画面に、JIS規格番号 : JISG4303、 材料記号 : SUS316Nを入力します。
- ・IMDSでは、材料に、モジュールIDとバージョンを設定して管理しています。
公的規格の更新、誤記修正等により、新規バージョンのデータが登録されることがあります。

(1)材料検索アイコン () をクリックします。

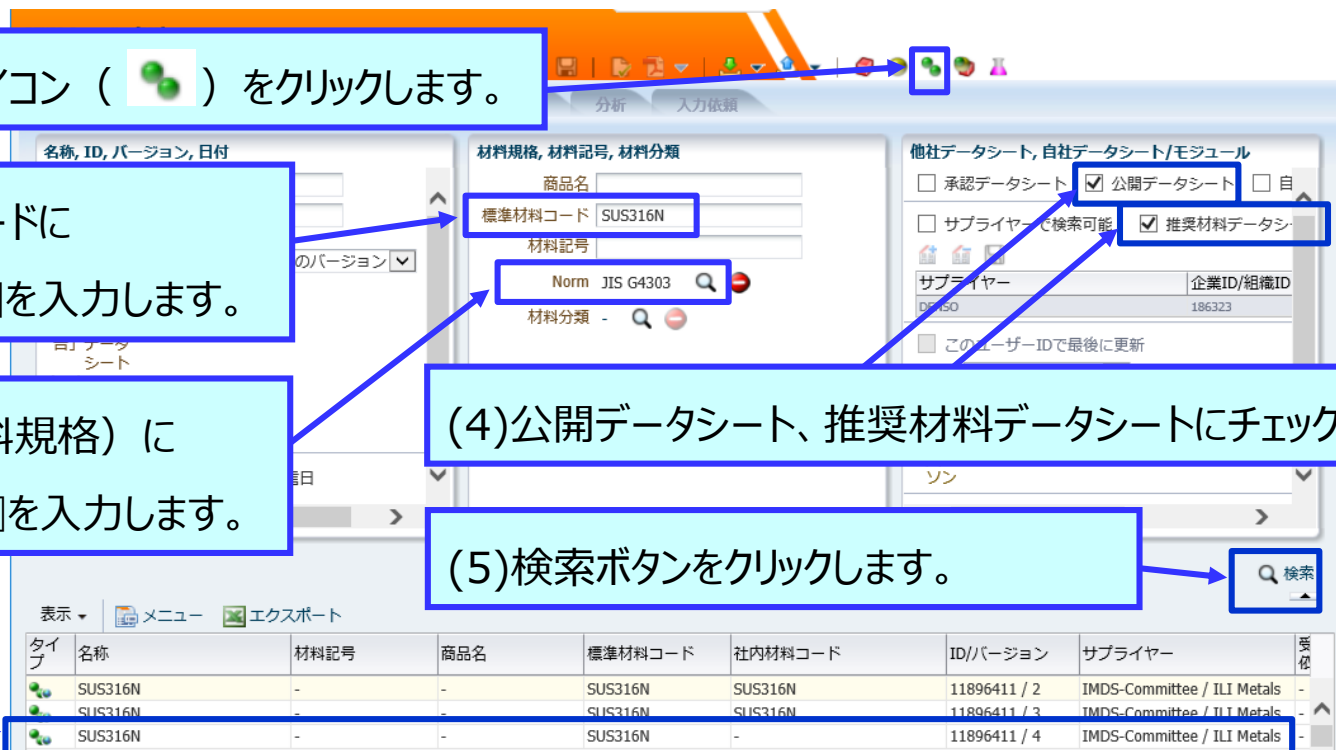
(2)標準材料コードに
『SUS316N』を入力します。




(3)Norm (材料規格) に
『JISG4303』を入力します。

(4)公開データシート、推奨材料データシートにチェックします。

(5)検索ボタンをクリックします。

- (6)該当するIMDSコミティ材料が表示されます。(クリックすると詳細情報が表示されます。→次ページ)
- ・同一のSUS316Nについて、バージョン違いのIMDSコミティ材料が登録されています。
 - ・デンソーテンに対しては、最新バージョンを用いて報告してください。(この場合、11896411/4)



タイプ	名称	材料記号	商品名	標準材料コード	社内材料コード	ID/バージョン	サプライヤー	変更
	SUS316N	-	-	SUS316N	SUS316N	11896411 / 2	IMDS-Committee / ILI Metals	-
	SUS316N	-	-	SUS316N	SUS316N	11896411 / 3	IMDS-Committee / ILI Metals	-
	SUS316N	-	-	SUS316N	-	11896411 / 4	IMDS-Committee / ILI Metals	-

③IMDSの登録内容の確認

材料『SUS316LN』の登録内容が表示されます。

化合物成分が表示されます。

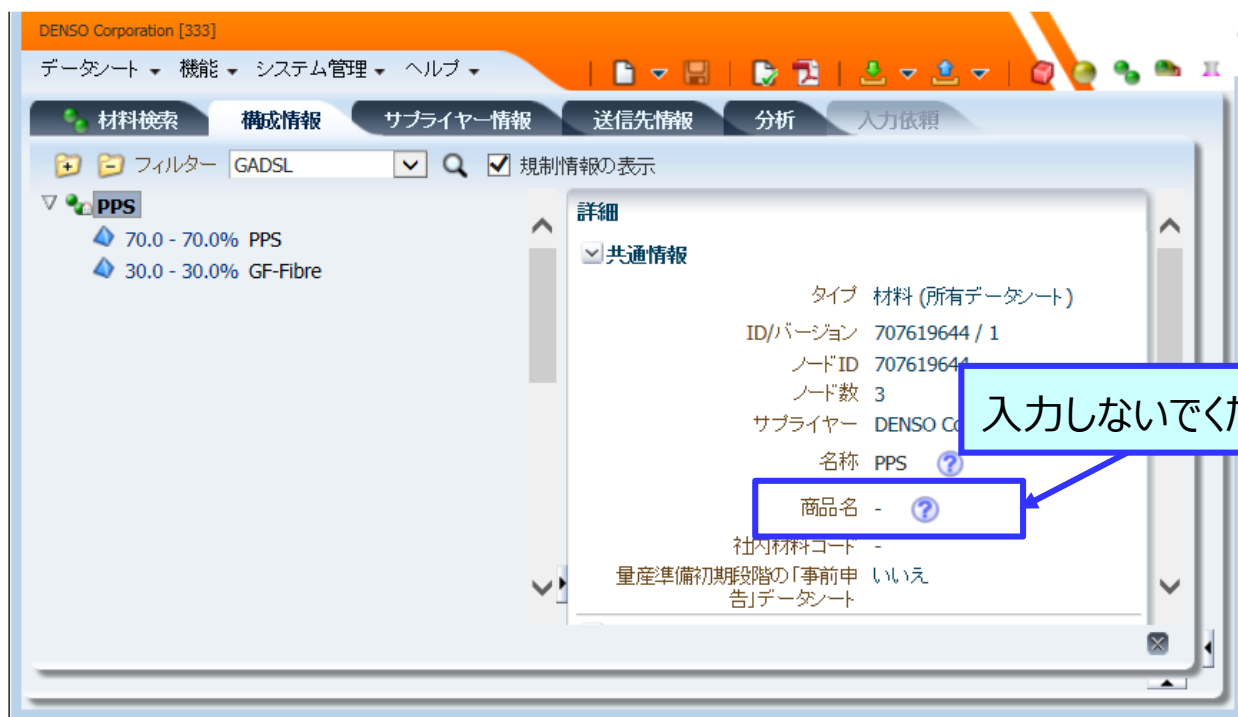
標準材料コードに、材料記号 : SUS316N が表示されます。

公的材料規格欄に、JIS規格番号 : JISG4303 が表示されます。
※JIS規格は3つありますが、IMDSコミッティ材料は、1つのみ登録されています。

企業	材料規格	材料規格コード
-	JIS	G4303
-	JIS	G4304
-	JIS	G4305

(3)材料商品名

- ・デンソーテン報告時、商品名欄には、入力しないでください。
- ・仕入先様から受領したデータは、デンソーテンで修正はできませんので、仕入先様の製品、材料で機密情報に関する部分は、仕入先様でご配慮をお願いします。



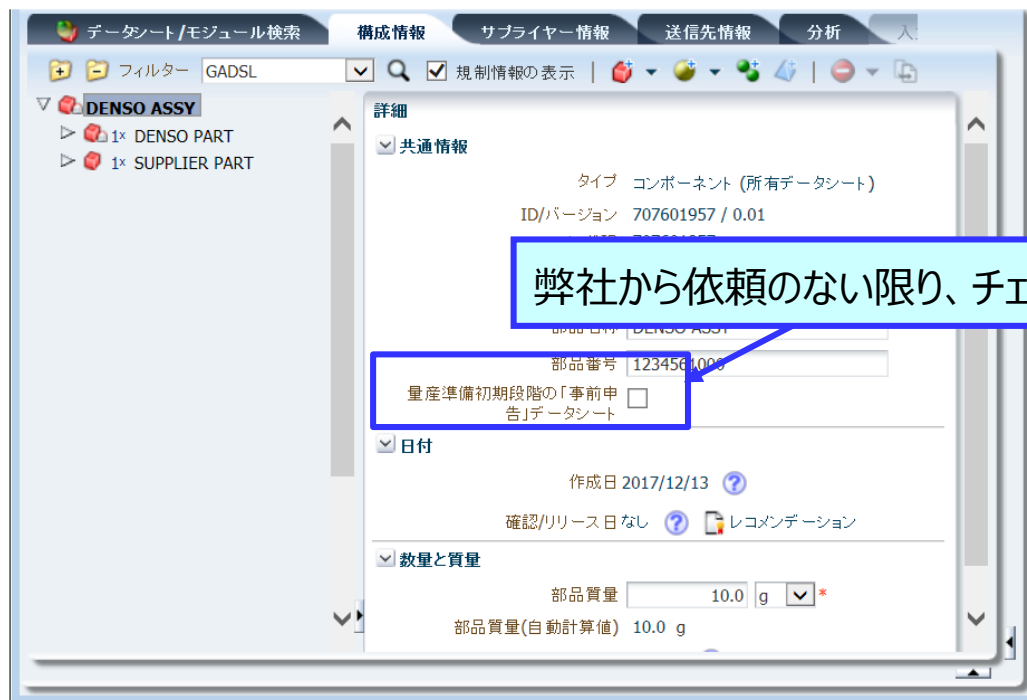
※材料メーカー様の用意された材料などで、修正のできない場合は、別途、ご相談ください。

(4)量産準備段階の「事前申告」

- ・弊社には、量産部品のデータの提出をお願いします。
- ・弊社からの依頼のない限り、量産準備段階の「事前申告」データシートは、提出しないでください。

<ご注意>

- ・海外の2次仕入先様から入手したデータ中にこのチェックのあるデータが含まれていることがあります。このようなデータを含むと、弊社顧客からのリジェクトを受けることがあります。その場合、データの内容が同一でも再提出となり、再調査が必要となりますのでご注意ください。



(5)アプリケーションコード

<記入ルール>

・アプリケーションコードは、製品の用途に合ったコードをご記入ください。

※鉛を不純物として0.1%以下で記載する場合は、アプリケーションコード 44を用いて報告してください。
また、44～47以外のコードの場合は意図的に使用しているはずなので、最小値に0を入れることは避けてください。これらについて顧客から依頼された場合、修正をお願いさせていただくことがあります。

・弊社への報告時、**次ページの表のアプリケーションコード（ID）は使用しないでください。**

※製品の適用除外項目の変更（アプリケーションコードの細分化）、アプリケーションコードの無効化（13,16,58等）に該当する場合、報告済データの更新をお願いする場合があります。

<使用不可のアプリケーションコード>

化合物	アプリケーションコード (ID)	アプリケーションコードの定義： APPLICATION(日本語参考訳)	EU ELV指令
鉛および鉛化合物	1	機械加工目的の鋼もしくは亜鉛めっき鋼の合金成分	
	2	機械加工目的のアルミニウムの合金成分	
	13	電子回路基板用およびその他の電気部品用のはんだ ※IMDSで新規使用禁止	(旧) 8
	16	鉛を含むガラスまたはセラミック母材の電気部品。 ただし、電球のガラスおよび点火プラグのガラス釉薬を除く。 ※IMDSで新規使用禁止	(旧) 10
	58	コンプライアントピン・コネクタシステム中の鉛 ※IMDSで新規使用禁止	(旧) 8 (f)
	20	その他の用途 (使用禁止の可能性有り)	-
6価クロム化合物	21	防食コーティング	13(a)
	22	モーターキャラバンの吸収冷蔵庫	14.
	20	その他の用途 (使用禁止の可能性有り)	-
	49	シャシー用途のボルト及びナットで腐食防止コーティング	13(b)
カドミウムおよびカドミウム化合物	29	電気自動車用バッテリー	16
	28	圧膜ペースト	-
	50	ドライバーアシストシステム用ガラス製光学部品	-
	20	その他の用途 (使用禁止の可能性有り)	-
水銀および水銀化合物	25	ディスチャージランプおよびインストルメントパ 視照明	15(a),15(b)
	20	その他の用途 (使用禁止の可能性有り)	-

<最新のアプリケーションコードの確認方法>

IMDSのFAQ（よくあるご質問集）を開きます。

<https://public.mdssystem.com/ja/web/imds-public-pages/faq>



『アプリケーションコードの日本語訳はありますか？』を確認します。
『アプリケーションID選択肢英日対照表』をダウンロードします。

アプリケーションID選択肢英日対照表

IMDS リリース11.0 アプリケーションID 選択肢 英語-日本語対照表

Ver.11.0 2020/09/09 by Japan IMDS Committee

※資料に掲載されている日本語訳は全て参考訳です。最終的にはお客様のシステムで確認してください。

ID	APPLICATION (英語)	APPLICATION (日本語参考訳)
Lead used as is	以下の用途で材料中使用	以下の用途で材料中使用
11	Alloying element in steel for machining purpose or galvanized steel	機械加工を目的とした鋼材および亜鉛めっき鋼の合金成分
12	Alloying element in aluminum for machining purposes	機械加工を目的としたアルミニウム合金の合金成分
13	Alloying element in copper	銅中の合金成分
51	Alloying element in bearing shells and bushes in engines, transmissions and air conditioning compressors	エンジン、トランスミッション、エアコンに使用されるベアリングシェルおよびブッシュの合金成分
52	Alloying element in bearing shells and bushes for all other applications (generally excluded)	その他の全ての用途で使用されるベアリングシェルおよびブッシュの合金成分(通常除外可能)
Lead and its compounds used as is	以下の用途で材料中および検査中	以下の用途で材料中および検査中
1	Battery	バッテリー
2	Wheel balance weight	ホイールバランスウェイト
3	Valve timing agent and stabilizer for actuators in fluid handling and powertrain applications	流体制御およびアクチュエーター機構に使用するエキスタナーの調整剤と安定剤
48	Bonding agent for actuators in powertrain applications	パワートレイン部品に使用するエキスタナーの接着剤
11	Stabilizer in inverter parts	電圧調整剤の安定剤
12	Carbon brushes for electric motors	電気モーターカーボンブラシ
53	Lead in solder used in electronic circuit board applications	実装剤として、印刷回路基板を製造する際の電子回路ボードの鉛、及び、電子回路を付けるためのほんのり量の電子回路実装剤 (鉛)
54	Lead in solders in electrical applications other than soldering on electronic circuit boards or on glass	電気接点の固定剤 (鉛) (鉛)
55	Lead in finishes on terminals of electrolytic aluminum capacitors	電気コンデンサの端子の電気伝導層のめっき (鉛)
56	Lead used in soldering on glass in mass airflow sensors	マフラー、マフラーセンサーのガラス上の鉛めっき (鉛)
57	Lead in high melting temperature base alloys (i.e. lead-based alloys containing 8% by weight or more lead)	高融点の鉛、銅合金 (鉛含有率8%以上) の鉛めっき (鉛)
67	Lead in compliance or operator systems	コンプライアンス/オペレーター コンプライアンス/オペレーターシステム中の鉛
67B	Lead in compliance air connector systems other than the mating area of vehicle harness connectors	コンプライアンス/オペレーターシステム中の鉛めっき (鉛)
68	Lead in solders to complete a viable electrical connection between semiconductor die and carrier within integrated circuit flip chip packages	半導体チップ、集積回路パッケージ/パッケージ内の導体ダイとキャリアの電気的接続を完成させるための鉛めっき (鉛)
90	Lead in solder to attach heat spreaders to the heat sink in power semiconductor assemblies	電力半導体チップ、パワー半導体アセンブリの熱伝導剤 (鉛)
91	Lead in solders in electrical plating applications on glass inserts for soldering in laminated plating	ガラス挿入部、およびガラス中の鉛めっきのガラス上の電気伝導剤 (鉛)
92	Lead in solders for soldering of laminated plating	積層めっきの鉛めっき (鉛)
43	Copper in friction materials of brake linings	ブレーキシューの摩擦材料中の銅
104	Electrical and electronic components which contain lead in a glass or ceramic, or in a glass-ceramic matrix compound. This exemption does not cover the use of lead in: - glass in bulbs and glass of spent alkaline - electrolytic capacitors and components listed under 100B, 100J and 100G.	ガラスまたはセラミック、ガラス/セラミックの基板、ガラス/セラミックマトリックスのガラス/セラミック化合物、またはセラミックマトリックス化合物に含有する鉛及び電子部品。ただし、以下に示す用途のガラス管、電球及び電子部品を除く。以下に示す用途のガラス管、電球及び電子部品は除外される。- 電球のガラス管及び消耗品 (100B, 100J) 及び消耗品 (100G) として指定された電解コンデンサ部品

(6) 充填材記号

充填材の化合物情報に基づき、充填材記号を作成し、材料データにご記入ください。

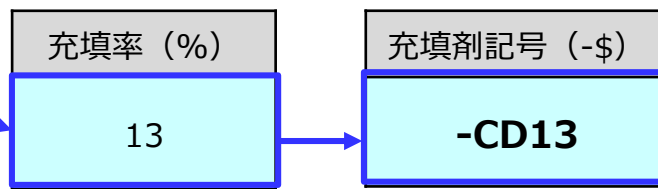
- ・充填材が2種類ある場合、-(GF20+TD10)のように、成分比率の多い順に「+」の後に続けて記入します。
- ・充填率の数値は整数とし、小数点は四捨五入してください。(例：11.8→12、10.3→10)

ISO1043-2の情報

物質、材料情報		形状	
B	boron	B	beads , balls
C	carbon	C	chips , cuttings
E	clay	D	powder
G	glass	F	fiber
K	calcium carbonate	G	ground
L	cellulose	H	whisker
M	mineral , metal	K	knitted fabric
P	mica	L	layer
		M	mat
		N	non-woven

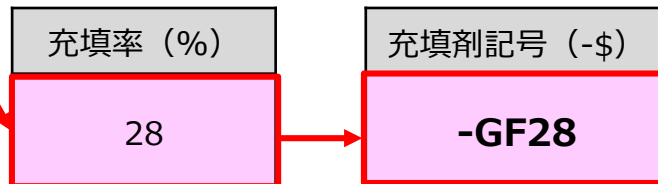
<例 1>

樹脂の着色用（黒色）に炭素粉を13%混入している場合、炭素(carbon : C)・粉(powder : D)・13% → -CD13 と記入



<例 2>

樹脂の熱膨張防止用にガラス繊維を28%混入している場合、ガラス(glass : G)・繊維(fiber : F)・28% → -GF28 と記入



(7)リサイクル情報

・リサイクル材使用の有無を必ず入力してください。

リサイクル材使用の場合は、工程内リサイクル材、市場回収リサイクル材の使用率を入力してください。

NG

▼ リサイクル情報
材料にリサイクル材が含まれますか?

OK

▼ リサイクル情報
材料にリサイクル材が含まれますか?

リサイクル材使用の有無を必ず入力してください。

OK

▼ リサイクル情報
材料にリサイクル材が含まれますか?

プレコンシューマリサイクル材料の割合(ISO 14021参照)
プレコンシューマリサイクル材料は、製造工程における廃棄物の流れから取り出された材料です。その発生と同一の工程で再使用できる加工不適合品、研磨不適合品、スクラップなどの再利用を除きます。
 - %

ポストコンシューマリサイクル材料の割合(ISO 14021参照)
ポストコンシューマリサイクル材料は、家庭から排出される材料、または製品のエンドユーザとしての商業施設、工業施設及び各種施設から本来の目的のためにはもはや使用できなくなった製品として発生する材料です。これらには、流通経路から戻される材料も含まれます。
 - %

リサイクル材使用の場合は、工程内リサイクル材、市場回収リサイクル材の使用率を入力してください。



<リサイクル情報の回答有無確認方法>

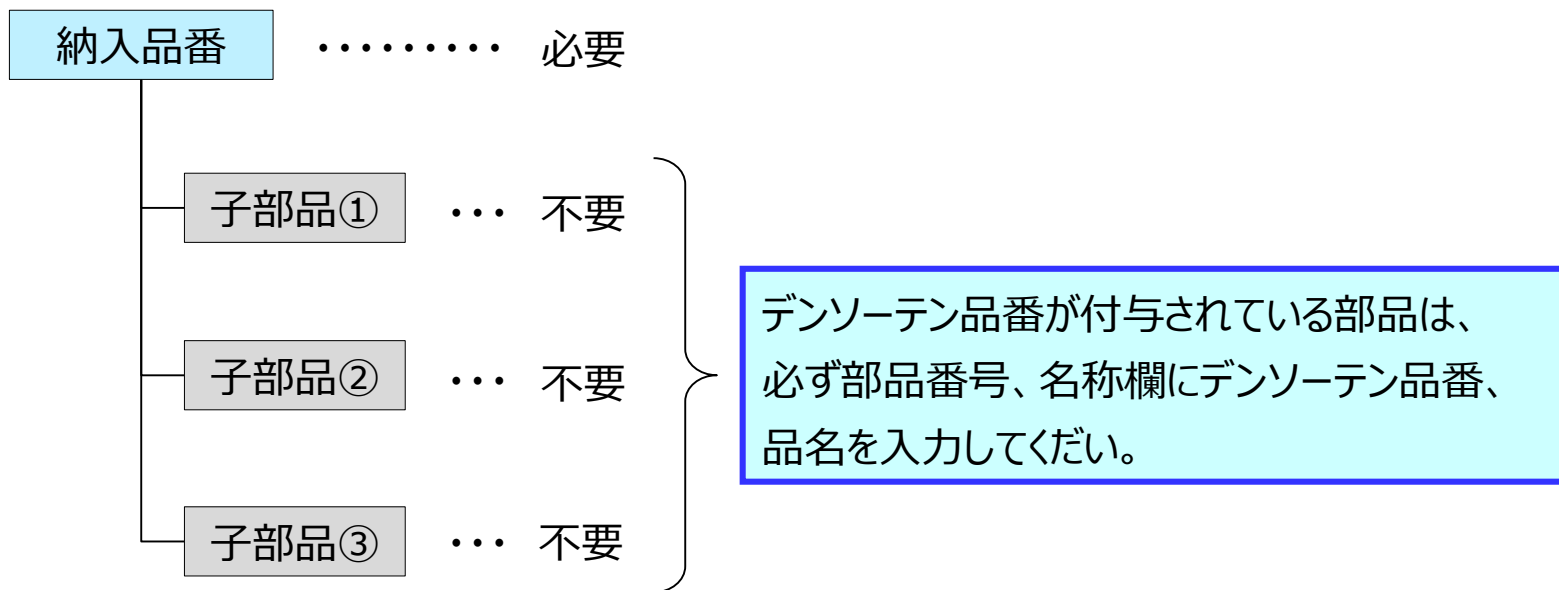
- ・IMDSの検索機能でリサイクル情報の回答有無が確認可能です。
「未回答」がないかを必ず確認し、「はい」、「いいえ」のいずれかを入力してください。

The screenshot illustrates the process of checking for recycling information in the IMDS system. It shows the search criteria being set to 'Type: 材料にリサイクル材が含まれますか?' and '値: 未回答'. The search results for 'Steel SPCC' are shown, with the '未回答' status highlighted. The '次を検索' button is used to search for all data.

- ①検索のマークをクリック
- ②Type : 「材料にリサイクル材が含まれますか?」を選択
- ③値 : 「未回答」を選択
- ④検索をクリック
- ⑤「未回答」の箇所の特定が可能
- ⑥「次を検索」をクリックし、データ内を全て確認する。

(8)提出対象品番

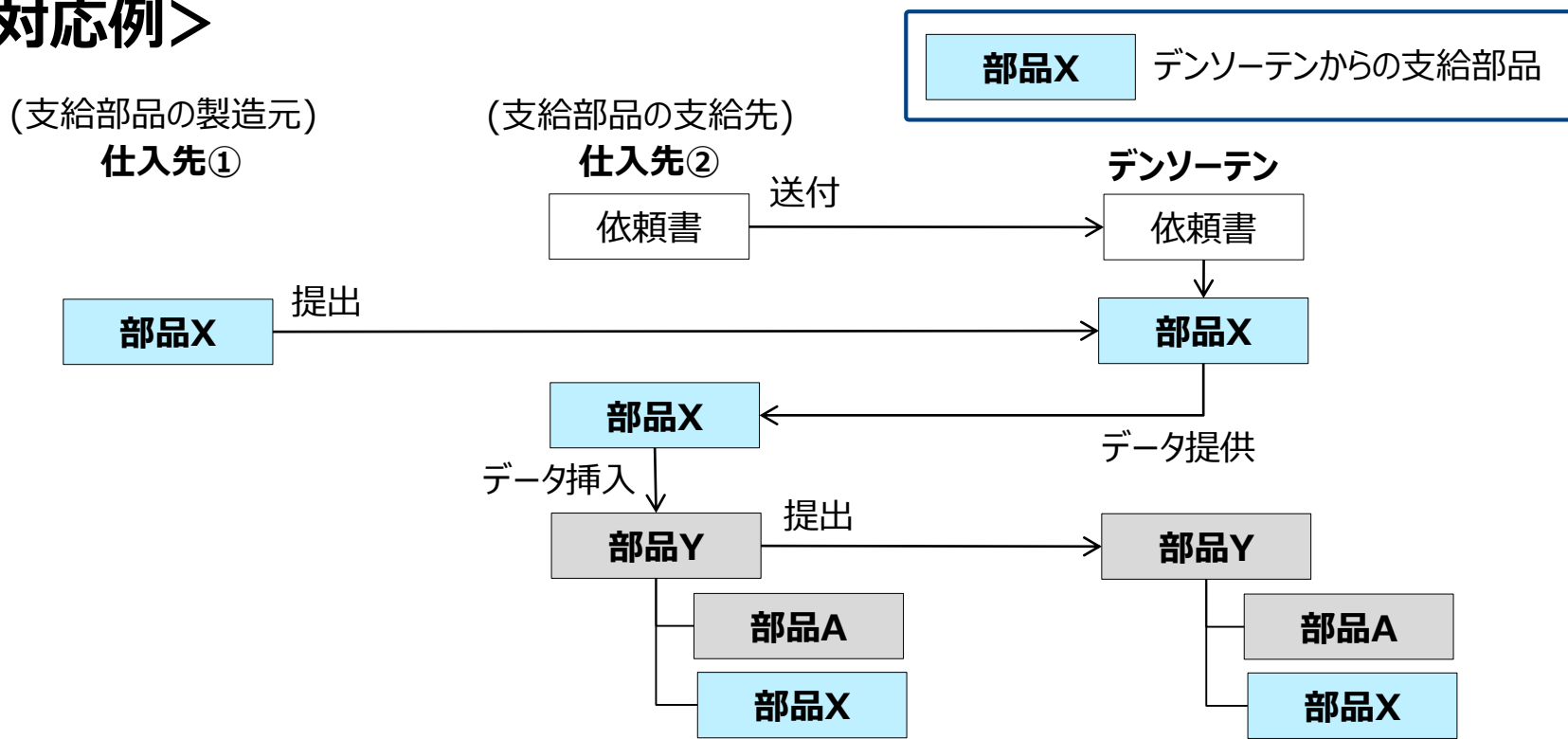
- ・弊社納入単位の品番でIMDSデータを提出してください。
子部品の単位での提出は不要です。ただし、デンソーテン品番が付与されている部品は、必ず部品番号、名称欄にデンソーテン品番、品名を入力してください。



(9)デンソーテンからの支給品を含む場合

- ・支給品のデータは弊社から提供します。「支給品のデータ提供依頼書」を作成し、弊社へ依頼してください。データ提供には期間を必要とするケースがあるため、余裕をもって依頼をしてください。
- ・弊社から受領したデータを組み込んで報告をしてください。

<対応例>



<データ提供の依頼先>

【日本】

株式会社デンソーテン コーポレート本部環境推進室

E-Mail : ten-jama_soc@mlst.denso-ten.com

【日本以外】

弊社海外拠点担当者へ送付してください。

<E-Mailの件名>

【依頼】支給部品データの提供

<支給部品のデータ提供依頼書>

支給部品のデータ提供依頼書							
依頼社名		仕入先 コード		必要な データ形式	IMDS	送信先 企業ID	
納入部品番号 (デン品番)	納入部品名称 (デン品名)	支給部品番号 (デン品番)	支給部品名称 (デン品名)				

(10)提出方法(不定形材*1)

・不定形材は、セミコンポーネントで提出してください。

<構成情報画面>

セミコンポーネントを作成し、その下に材料データを配置

部品名称
デンソーテン品名を記入

材料コード
デンソーテン品番を記入
※15桁(ハイフン有りのこと)

※弊社製品への使用後の最終状態でご報告ください。
使用後に揮発する成分等は、除いてください。

詳細
▼ 共通情報
Type セミコンポーネント (所有データシート)
ID/バージョン 947022941 / 0.01
ノードID 947022941
ノード数 5
サプライヤー DENSO TEN Limited
部品名称 L. RESIN FLUX CORED S. *
材料コード 060101-99990700
生産準備初期段階の「事前申告」データシート
▼ 日付
作成日 2020/0
確認/リリース日 なし
▼ 数量と質量
単位あたりの質量 1.0 kg/m (単位長あたり) *

不定形材*1: 副資材のことを指します。

製品に使用され、常温・乾燥状態で残留する材料のことをいいます。
(ハンダ、フラックス、潤滑油、溶剤など)

(10)提出方法(不定形材)

<送信先情報画面>

セミコンポーネント検索 構成情報 サプライヤー情報 送信先情報 分析 入力依頼

名称 L. RESIN FLUX CORED S. | ID/バージョン 947022941 / 0.01 | ノードID 947022941 | ステータス 編集

送信 全送信 社内送信 公開

DENSO Corporation [333] 編集モード (2020/08/03)

詳細

送信先情報

企業 DENSO Corporation [333]
組織 -
送信先ステータス 編集モード

サプライヤーコード

名称 L. RESIN FLUX CORED S.

材料コード 060101-99990700

旧式スペアパーツ

設計変更番号

名称
デンソーテン品名を記入

材料コード
デンソーテン品番を記入
※15桁(ハイフン有りのこと)

5.

IMDSの警告について

- (1)エラー・警告の確認
- (2)修正対応について

5. IMDSの警告について

(1)エラー・警告の確認

- ・IMDSのエラーチェックによってエラー、警告が表示された場合、内容を確認してから報告してください。

<IMDSのエラー・警告チェック方法>

The screenshot shows the MATERIAL DATA SYSTEM interface. A blue box highlights the 'エラーチェックボタン' (Error Check Button) in the top toolbar. Below it, a table displays the results of the check, with a blue box highlighting the '警告' (Warning) and 'エラー' (Error) icons in the 'タイプ' (Type) column.

No.	タイプ	タブ	優先	メッセージ
2	警告	構成情報	緑	材料に"Aluminium (metal)"が50%より多く含まれていますが、選択されている材料分類が適切ではありません。適切な材料分類:2.1, 2.1.1, 2.1.2, 7.3, 8.1, 8.2
3	エラー	構成情報	赤	全ての化学物質のアプリケーションを指定して下さい。
4	警告	構成情報	緑	含有率の範囲値の差が許容値を越えてはなりません。
5	エラー	構成情報	赤	材料分類が指定されていません。
6	警告	構成情報	緑	材料に"Aluminium (metal)"が50%より多く含まれていますが、選択されている材料分類が適切ではありません。適切な材料分類:2.1, 2.1.1, 2.1.2, 7.3, 8.1, 8.2
7	警告	構成情報	緑	参照データシート/モジュールは最新バージョンではありません。

<警告の意味の確認方法>

警告の意味は以下のURLから確認します。

<https://public.mdssystem.com/ja/web/imds-public-pages/faq>



**FAQ(よくあるご質問集)
が表示されます。**



下の方を確認します。



**『IMDSでのエラーと警告』
が表示されますので、クリックします。**



詳細な画面が表示されます。



詳細な情報が表示されますので、ご参考ください。

- ・IMDSでのエラーと警告
- ・IMDSのエラーの意味と修正方法を教えてください。

(2)修正対応について

- ・IMDSは、JAMAシートと異なり、受け取ったデータを弊社にて修正することができません。
- ・エラーについては、全て修正をお願い致します。
- ・警告については、次ページ以降の内容に従い、確認、修正をお願い致します。弊社としては、警告を全て修正いただくことをお願いするわけではありませんが、顧客要求等により修正をお願いする場合がありますので、ご協力をお願い致します。(弊社が一旦、承認した場合も同様です。)

① 部品の下に部品と材料が同一階層にある場合

・この警告につきましては、警告のない状態でご報告ください。

<IMDSのチェック：異なる種類のタイプを同じレベルに配置することについて>

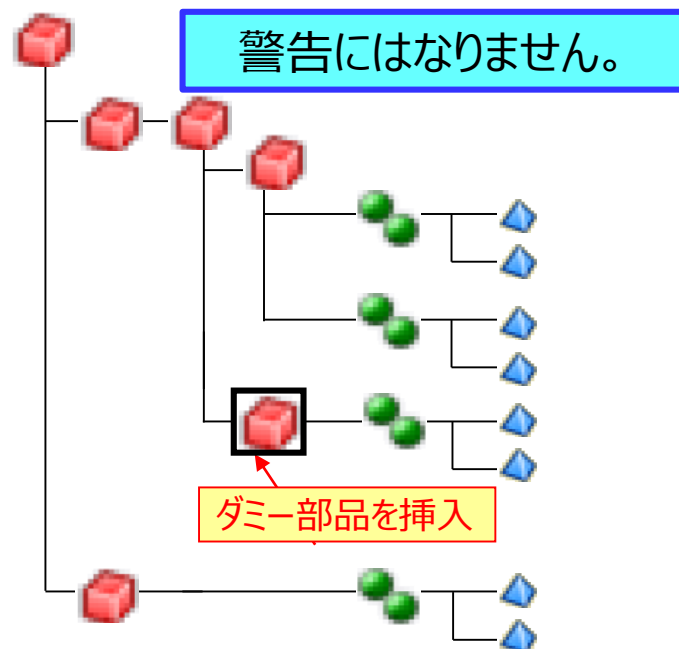
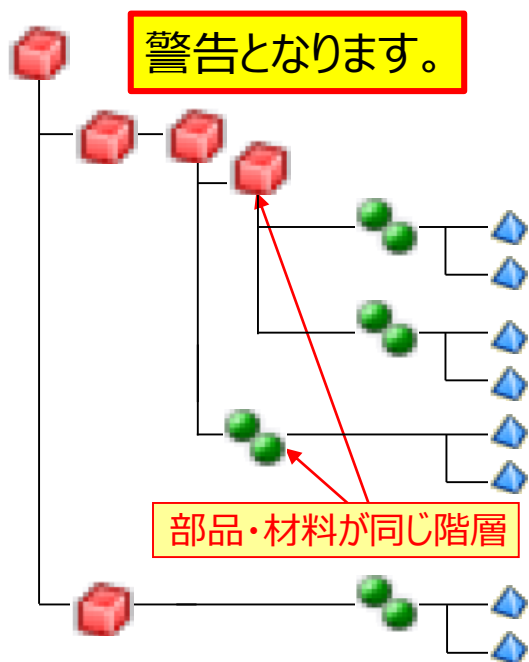
IMDSユーザマニュアル 3.3.14 エラーチェック

・IMDSでは同一の親部品の下に部品と材料が同じ階層にある場合、警告を表示します。

<対応方法>

・この場合、ダミー部品（※）を挿入することで、警告を解消することができます。

※ダミー部品の名称は、任意ですが、材料名称とすることを奨励します。

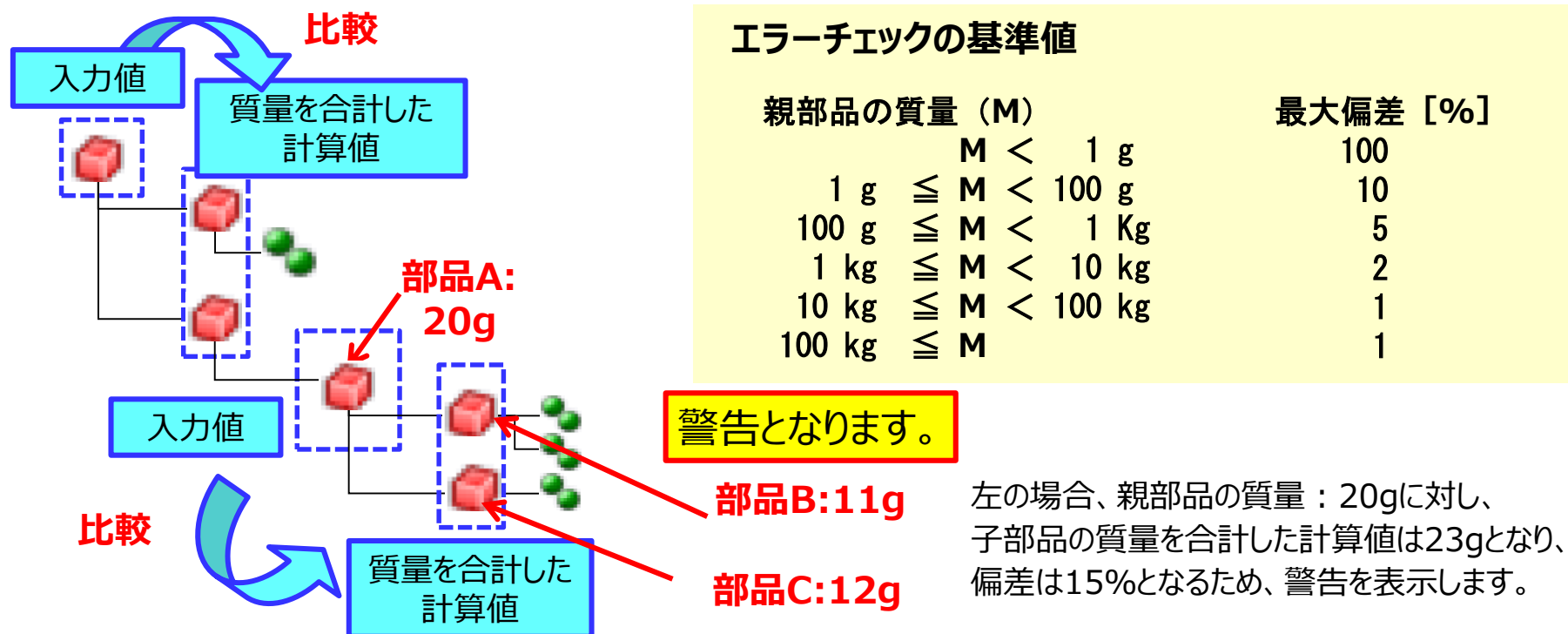


② 部品の質量の最大偏差がIMDSの基準値を超える場合

・この警告につきましては、警告のない状態でご報告ください。

<IMDSのチェック：部品質量に基づいた最大偏差> IMDSユーザマニュアル 3.3.14 エラーチェック

- ・IMDSでは、親部品の質量の値に基づいて、子部品の質量の最大偏差をチェックしています。
※エラーチェックは、部品構成の全ての階層において行われます。
- ・誤差が出ないように修正してください。許容範囲であっても合計質量は一致させるようにしてください。
(弊社から顧客へ製品データを報告する際に、質量値が公差内に入らなくなるため。)



③化合物の含有率の範囲がIMDSの基準値を超える場合

・この警告につきましては、警告のない状態でご報告ください。

<IMDSのルール：部品質量に基づいた最大偏差> IMDSレコメンデーション 4.5.4 含有率の範囲値
IMDSユーザマニュアル 3.3.14 エラーチェック

・化合物の含有率の公差（最小値－最大値）は、以下のように定められています。報告の際は、この公差の範囲内となるようにしてください。

※JIS等の公的規格で定義される材料の場合は、公差範囲を超えることも認められています。

含有率の範囲値

化合物含有率 最大 = Y% 最小 = X%	許容公差範囲 M = Y% - X%
$0 \leq X \leq 7.5$	$M \leq 3$
$7.5 < X \leq 20$	$M \leq 5$
$20 < X \leq 100$	$M \leq 10$

④樹脂・ゴム材料の成分が単一の化合物で100%となる場合

・この警告につきましては、警告のない状態でご報告ください。

<IMDSのチェック：材料分類が 5.x または6.x で、一つだけの化学物質が 100%で構成されている材料データシートが新たに作成された場合> IMDSユーザマニュアル 3.3.14 エラーチェック

- ・VDA材料分類5.x、6.xの材料について、1物質の含有率が100%の場合、警告を表示します。
(樹脂・ゴム類の添加物記載漏れを防ぐため、その他添加物を確認し、データに織り込んでください)

<対応例>



⑤クロメート、不動態中の水

・この警告につきましては、基本的には水があることでリジェクトはいたしません。

<IMDSのチェック：材料に液体や気体の化学物質が1%より多く含まれていて、なおかつ材料分類が9.xでない場合、または、特定の化学物質が1%より多く含まれている場合>

IMDSユーザマニュアル 3.3.14 エラーチェック

・クロメート中に水が含まれた状態が正しい状態であれば、警告が表示されても、そのまま報告してください。

<参考>

・IMDSコミッティ材料の中には、クロメート（黒）が登録されており、水を含んだデータで登録されています。このように、水の含有率の値が正しい場合もあります。

■ IMDS公開材料 IMDS ID(材料) : 73281512/2

The screenshot displays the IMDS system interface. The left pane shows the material composition for 'JAMAHCRCF-TR-ZNPL B' with the following components:

- 残部 10.5% Chromium(III)oxide
- 4.5 - 6.5% Chromium(III)-hydroxide
- 9.0 - 11.0% Water
- 50.0 - 56.0% Dichromium tris(hydrogen phosphate)
- 18.0 - 22.0% Zinc-hydroxide

The right pane shows the '詳細' (Details) section for the material, including:

- タイプ 材料 (公開データシート)
- ID/バージョン 73281512 / 3
- ノードID 768189201
- ノード数 7
- サプライヤー IMDS-Committee / ILI Metals
- 名称 JAMAHCRCF-TR-ZNPL B

Annotations on the screenshot include:

- A box around '9.0 - 11.0% Water' with the text '水を含んでいます' (Contains water).
- A box around the top right of the details pane with the text 'IMDSのコミッティ材料を示しています' (Indicates IMDS committee material).

⑥ VDA材料分類について

＜IMDSのチェック：材料内に特定の化学物質が特定の含有率(%)より多く含まれている場合＞

IMDSユーザマニュアル 3.3.14 エラーチェック

・IMDSのエラーチェックによって警告が表示された場合、メッセージ欄に表示された候補を確認して、適切な材料分類を指定してください。

※警告が表示されても、材料分類が正しい場合（適切な選択肢が表示されない場合）もあります。

The screenshot shows the MDS-MATERIAL DATA SYSTEM interface. A blue box highlights the 'エラーチェックボタン' (Error Check Button) in the top navigation bar. A red box highlights the '警告メッセージ' (Warning Message) in the bottom table. A yellow box highlights the '候補を表示します。この場合は、材料分類：4.2, 6.2, 7.2, 7.3, 8.1, 8.2' (Candidates) in the bottom table. A red box highlights the 'メッセージ' (Message) in the bottom table.

No.	アイコン	サブ	ノード/返信元	メッセージ
1	🚫	構成情報	Copy_EP	全てのGADSL記載物質を申告したことを確認してください。
2	⚠️	構成情報	Copy_EP	材料分類5.4.3の材料には、化学物質グループ「Chk: Named *poly* w/o polymers」の化学物質が15%より多く含まなければなりません。
3	⚠️	構成情報	Copy_EP	多く含まれていますが、選択されている材料分類5.4.3が適切ではありません。適切な材料分類4.2, 6.2, 7.2, 7.3, 8.1, 8.2

6.

物質調査データの作成上のポイント

※データ品質向上にご活用ください

- (1)GADSL収載物質は必ず報告すること
- (2)最終製品に含まれる状態で報告すること
- (3)最新の設計変更、材料変更と一致させること
- (4)物質調査データはサプライチェーンを通じて伝達されること
- (5)材料は均質材料毎に報告すること
- (6)材質表示の表示有無を報告すること
- (7)部品質量を正しく報告すること
- (8)ガラス成分の入力方法
- (9)材料データの名称欄には材料名称を入力すること

6. 物質調査データの作成上のポイント

(1) GADSL収載物質は必ず報告すること

＜ルール＞ GADSL収載物質を閾値超含有する場合は、記入必須
ワイルドカード化合物の使用限度（最大10重量%まで使用可）

IMDS Recommendation 001 規則3.2.1.D、規則4.5.2.C

＜特に注意していただきたいポイント＞

①データ作成（新規作成、更新）時

(a) GADSL収載物質

- ・規定の閾値を超えて含有している場合は、必ず当社に報告してください。
- ・ワイルドカード（高機密物質（Misc., not to declareなど））を用いて非開示にすることはできません。

(b) ワイルドカード（非開示）

- ・ワイルドカードを使用する場合は、10%を超えないようにしてください。
※IMDSでは、高機密物質と機密物質（Confidential Substance）を合わせて10%を超えないようにしてください。
※ワイルドカードを残部に用いる場合は、未申告化学物質の合計が10%を超えないようにご注意ください。

②データの更新の必要な場合

GADSLの改正時

- ・ワイルドカードで報告した物質が、GADSLに収載された場合は、速やかに弊社に報告してください。

<最新のGADSLの確認方法>

GADSLのホームページを表示させます。
<http://www.gadsl.org/> を入力します。



『GADSL Reference List』で
ファイルをダウンロードし、保存します。

保存した『20XX_Reference_v_X.xlsx』を開きます。

GADSLのエクセルファイルの『Reference List』を開き、GADSL分類を確認します。

[2] 『5』をクリックします。

[1] シート 『Reference List』を選択します。

[3] 物質リストが表示されます。

GADSL分類を確認します。

Important Notice, please read
The GADSL document and the reference list use two main classifications to identify regulatory status, declarable (D) and prohibited (P).
There has been some confusion in the user community over the use of the "declarable" classification.
When a substance is classified D three reason codes are possible:
D/LR: reporting is required by a regulation;
D/FA: it is being assessed by a regulatory agency for possible but not necessarily probable restriction or;
D/CI: information is being collected for a non-regulatory purpose.

Substance	CAS No.	Classification	Reason Code	Source (Legal requirements, regulations)	Effective date (Legal requirements, regulations)	Generic examples	Reporting threshold (as % unless otherwise stated)	First added	Last revised
Acetaminophen	65-83-2	D	FI	Reg. (EC) No. 1272/2008 (REACH)		Entire substance from any other substances		10-Jan-2008	
Acetamide, N-methyl	79-19-3	D	FI	Reg. (EC) No. 1272/2008 (REACH) and Canada's List		Screening activities for screening agents	0.1%	10-Jan-2008	
Acetylsalicylic acid	77-32-1	D	FI	Reg. (EC) No. 1272/2008 (REACH) and Canada's List		Production of high-purity aspirin		1-Feb-2010	
Azoxystrobin	1987-09-1	D	FI	Reg. (EC) No. 1272/2008 (REACH) and Canada's List		Production of high-purity aspirin		10-Jan-2008	
Acrylonitrile	101-76-3	D	FI	Reg. (EC) No. 1272/2008 (REACH)		Production of styrene		10-Jan-2008	
Amines, carcinogenic, which are formed from Azo-dyes, selected		P	LR	Reg. (EC) No. 609/2008 (TRGS 614) Reg. (EC) No. 1907/2006 (REACH)		Interests, see list below		10-Jan-2008	20-Jan-2008
Amines, which can form carcinogenic Nitrosamines, selected		D	FI	Legally regulated according to German TRGS 614. Limit for all hazardous Amines in relevant chemical entities, which can form carcinogenic Nitrosamines. Variable concern inhibitors include		Industrielle Teams, organophosphorus inhibitors, sulfonamide, rubber accelerators, herbicides		1-Feb-2008	
Azobenzophenone and its salts, all members		P	LR						
Azobenzophenone	7790-08-9	D	FA	Dr. 20 (GHS)					
Azobisisobutyronitrile (Diisobutyronitrile)	1309-64-4	D	FI						
1,3-Bis(4-chlorophenyl)urea (1,3-Bis(4-chlorophenyl)isourea)	94339-00-5	D	FI						
Hexachlorocyclopentadiene, selected		P	LR						

(2)最終製品に含まれる状態で報告すること


<ルール> 最終的に製品に含有する物質を記入

IMDS Recommendation 001 規則4.4.1.B、規則4.4.1.C

<特に注意していただきたいポイント>

- ①樹脂の場合、原料ではなく、樹脂で報告してください。
- ②塗料や接着剤の場合、製造工程で揮発、除去される物質（プロセスケミカル）を除いて、硬化後の状態で報告してください。

<事例>


 部品 樹脂で記入すべきところを、原料で記入しています。


 PVC

(誤りの記述) 原料
 Monochloroethene



(正しい記述) 樹脂
Basic Polymer: PVC



 Di-"isononyl" phthalate

 Misc., not to declare

 部品 製造工程で揮発、除去される物質を残したまま記入しています。

 Lacquer PF

(誤りの記述)
 Phenolic Resin 45%
 C.I. Basic Red 111 5%

揮発成分
 methanol 35%
 Toluene 15%

(正しい記述)
Phenolic Resin 90%
C.I. Basic Red 111 10%

揮発成分は
除いて報告

参考：樹脂用の選択肢（疑似物質）

- ・樹脂の報告時は、最終製品の状態で報告し、原料で報告しないでください。
- ・樹脂については、以下の選択肢（疑似物質）を用意されていますので、材料メーカーへの確認などにご活用ください。

材料名称（日本語）	材料記号 (JISK6899-1)	IMDSでの選択肢 (化合物名称)
アクリロニトリル-ブタジエン-アクリル酸エステルプラスチック	ABAK	Basic Polymer: ABAK
アクリロニトリル-ブタジエン-スチレンプラスチック	ABS	Basic polymer: ABS
アクリロニトリル-塩素化ポリエチレン-スチレン	ACS	Basic Polymer: ACS
アクリロニトリル-（エチレン-プロピレン-ジエン）-スチレンプラスチック	AEPDS	Basic Polymer: AEPDS
アクリロニトリル-メタクリル酸メチルプラスチック	AMMA	Basic Polymer: AMMA
アクリロニトリル-スチレン-アクリル酸エステルプラスチック	ASA	Basic Polymer: ASA
酢酸セルロース	CA	Basic Polymer: CA
酢酸酪酸セルロース	CAB	Basic Polymer: CAB
酢酸プロピオン酸セルロース	CAP	Basic polymer: CAP
セルロースホルムアルデヒド	CEF	Basic Polymer: CEF
クレゾールホルムアルデヒド樹脂	CF	Basic Polymer: CF
カルボキシメチルセルロース	CMC	Basic Polymer: CMC
硝酸セルロース	CN	Basic Polymer: CN
シクロオレフィンコポリマー	COC	Basic polymer: COC
プロピオン酸セルロース	CP	Basic polymer: CP
三酢酸セルロース	CTA	Basic Polymer: CTA
エチレン-アクリル酸プラスチック	EAA	Basic Polymer: EAA
エチレン-アクリル酸ブチルプラスチック	EBAK	Basic Polymer : EBAK
エチルセルロース	EC	Basic Polymer: EC
エチレン-アクリル酸エチルプラスチック	EEAK	Basic Polymer: EEAK
エチレン-メタクリル酸プラスチック	EMA	Basic Polymer: EMA
エポキシド、エポキシ樹脂又はエポキシプラスチック	EP	Basic Polymer: EP
エチレン-プロピレンプラスチック	E/P	Basic Polymer: E/P
エチレン-テトラフルオロエチレンプラスチック	ETFE	Basic Polymer: ETFE
エチレン-酢酸ビニルプラスチック	EVAC	Basic Polymer: EVAC
エチレン-ビニルアルコールプラスチック	EVOH	Basic Polymer: EVOH
ペルフルオロ（エチレン-プロピレン）プラスチック	FEP	Basic Polymer: FEP
フラン-ホルムアルデヒド樹脂	FF	Basic Polymer: FF
液晶ポリマー	LCP	Basic Polymer: LCP
メタクリル酸メチル-アクリロニトリル-ブタジエン-スチレンプラスチック	MABS	Basic Polymer: MMABS

材料名称（日本語）	材料記号 (JISK6899-1)	IMDSでの選択肢 (化合物名称)
メタクリル酸メチル-ブタジエン-スチレンプラスチック	MBS	Basic Polymer: MBS
メチルセルロース	MC	Basic Polymer: MC
メラミン-ホルムアルデヒド樹脂	MF	Basic Polymer: MF
メラミン-フェノール樹脂	MP	Basic Polymer: MP
α-メチルスチレン-アクリロニトリルプラスチック	MSAN	Basic Polymer: MSAN
ポリアミド	PA	Basic Polymer: PA
ポリアクリルエーテルケトン	PAEK	Basic Polymer: PAEK
ポリアミドイミド	PAI	Basic Polymer: PAI
ポリアクリル酸エステル	PAK	Basic Polymer: PAK
ポリアクリロニトリル	PAN	Basic Polymer: PAN
ポリアリレート	PAR	Basic Polymer: PAR
ポリアリールアミド	PARA	Basic Polymer: PARA
ポリブテン	PB	Basic Polymer: PB
ポリアクリル酸ブチル	PBAK	Basic Polymer: PBAK
1, 2-ポリブタジエン	PBD	Basic Polymer: PBD
ポリブチレンテレフタレート	PBT	Basic Polymer: PBT
ポリカーボネート	PC	Basic Polymer: PC
ポリシクロヘキシレンジメチレン=テレフタレート	PCT	Basic Polymer: PCT
ポリクロロトリフルオロエチレン	PCTFE	Basic Polymer: PCTFE
ポリジアリルフタレート	PDAP	Basic Polymer: PDAP
ポリジシクロペンタジエン	PDCPD	Basic Diromer: PDCPD
ポリエチレン	PE	Basic Polymer: PE
ポリエチレン、塩素化	PE-C	Basic polymer: PE-C
ポリエチレン、高密度	PE-HD	Basic Polymer: PE-HD
ポリエチレン、低密度	PE-LD	Basic polymer: PE-LD
ポリエチレン、線状低密度	PE-LLD	Basic polymer: PE-LLD
ポリエチレン、中密度	PE-MD	Basic polymer: PE-MD
ポリエチレン、超高分子量	PE-UHMW	Basic polymer: PE-UHMW
ポリエステルカーボネート	PEC	Basic Polymer: PEC
ポリエーテルエーテルケトン	PEEK	Basic Polymer: PEEK

材料名称 (日本語)	材料記号 (JISK6899-1)	IMDSでの選択肢 (化合物名称)
ポリエーテルエステル	PEEST	Basic Polymer: PEEST
ポリエーテルイミド	PEI	Basic Polymer: PEI
ポリエーテルケトン	PEK	Basic Polymer: PEK
ポリエチレンナフタレート	PEN	Basic polymer: PEN
ポリエチレンオキシド	PEOX	Basic Polymer: PEOX
ポリエステルウレタン	PESTUR	Basic Polymer: PESTUR
ポリエーテルスルホン	PESU	Basic Polymer: PES
ポリエチレンテレフタレート	PET	Basic Polymer: PET
ポリエーテルウレタン	PEUR	Basic Polymer: PEUR
フェノール-ホルムアルデヒド樹脂	PF	Phenol-formaldehyde Resin
ペルフルオロアルコキシアルカン樹脂	PFA	Basic Polymer: PFA
ポリアミド	PI	Polyimide
ポリイソブチレン	PIB	Basic Polymer: PIB
ポリイソシアヌレート	PIR	Basic Polymer: PIR
ポリケトン	PK	Basic Polymer: PK
ポリメタクリルイミド	PMI	Basic Polymer: PMI
ポリメタクリル酸メチル	PMMA	Basic Polymer: PMMA
ポリ (N-メチルメタクリルイミド)	PMMI	Basic Polymer: PMMI
ポリ (4-メチルペンタ-1-エン)	PMP	Basic Polymer: PMP
ポリ (α-メチルスチレン)	PMS	Basic Polymer: PMS
ポリオキシメチレン, ポリアセタール, ポリホルムアルデヒド	POM	Basic Polymer: POM
ポリプロピレン	PP	Basic Polymer: PP
ポリプロピレン, 発泡性	PP-E	Basic Polymer: PP-E
ポリフェニレンエーテル	PPE	Basic Polymer: PPE
ポリプロピレンオキシド	PPOX	Basic Polymer: PPOX
ポリフェニレンスルフィド	PPS	Basic Polymer: PPS
ポリフェニレンスルホン	PPSU	Basic Polymer: PPSU
ポリスチレン	PS	Basic Polymer: PS
ポリスチレン, 発泡性	PS-E	Basic Polymer: PS-E
ポリスチレン, 耐衝撃性	PS-HI	PS-HI (HIPS)

材料名称 (日本語)	材料記号 (JISK6899-1)	IMDSでの選択肢 (化合物名称)
ポリスルホン	PSU	Basic Polymer: PSU
ポリテトラフルオロエチレン	PTFE	Basic polymer: PTFE
ポリトリメチレンテレフタレート	PTT	Basic Polymer: PTT
ポリウレタン	PUR	Basic Polymer: PUR
ポリ酢酸ビニル	PVAC	Basic Polymer: PVAC
ポリビニルアルコール	PVAL	basic Polymer: PVAL
ポリビニルブチラール	PVB	Basic Polymer: PVB
ポリ塩化ビニル	PVC	Basic Polymer: PVC
ポリ塩化ビニル, 塩素化	PVC-C	Basic Polymer: PVC-C
ポリ塩化ビニリデン	PVDC	Basic Polymer: PVDC
ポリふっ化ビニリデン	PVDF	Basic Polymer: PVDF
ポリふっ化ビニル	PVF	Basic Polymer: PVF
ポリビニルホルマール	PVFM	Basic Polymer: PVFM
ポリ-N-ビニルカルバゾール	PVK	Basic Polymer: PVK
ポリ-N-ビニルピロリドン	PVP	Basic Polymer: PVP
スチレン-アクリロニトリルプラスチック	SAN	Basic Polymer: SAN
スチレン-ブタジエンプラスチック	SB	Styrene-butadiene rubber
シリコンプラスチック	SI	Silicone resin
スチレン-無水マレイン酸プラスチック	SMAH	Basic Polymer: SMAH
スチレン-α-メチルスチレンプラスチック	SMS	Basic Polymer: SMS
ユリア-ホルムアルデヒド樹脂	UF	Basic Polymer: UF
不飽和ポリエステル	UP	Basic Duomer: unsaturated polyester resin
塩化ビニル-エチレンプラスチック	VCE	Basic Polymer: VCE
塩化ビニル-エチレン-アクリル酸メチルプラスチック	VCEMAK	Basic Polymer: VCEMAK
塩化ビニル-エチレン-酢酸ビニルプラスチック	VCEVAC	Basic Polymer: VCEVAC
塩化ビニル-アクリル酸メチルプラスチック	VCMAC	Basic Polymer: VCMAC
塩化ビニル-メタクリル酸メチルプラスチック	VCMMA	Basic Polymer: VCMMA
塩化ビニル-アクリル酸オクチルプラスチック	VCOAK	Basic Polymer: VCOAK
塩化ビニル-酢酸ビニルプラスチック	VCVAC	Basic Polymer: VCVAC
塩化ビニル-塩化ビニリデンプラスチック	VCVDC	Basic Polymer: VCVDC

・上記は樹脂用の化合物の一例です。上記以外に、JISで定義されていない樹脂、ポリマーアロイ（複数の樹脂を混合した樹脂）など、多数の選択肢が登録されていますのでご活用ください。

参考：エポキシ樹脂の入力方法

- <規則> ・接着剤やシール剤に用いられる樹脂は硬化した状態で記載しなければなりません。
・硬化した状態で申告すべき化学物質が含まれている場合は、その物質を申告(報告)しなければなりません (IMDSLレコメンデーション001a)。
- <推奨> ・硬化後のエポキシ樹脂は、申告すべき化学物質を除き、Basic Duromer: Epoxy resin (CAS No.なし) などの擬似物質を用いることを推奨します (IMDSLレコメンデーション012)。

<入力上のポイント>

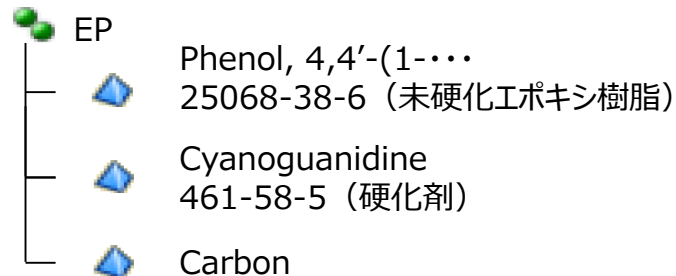
- ・未硬化樹脂と硬化剤が両方入力されているときは両者をまとめて擬似物質で入力します*。
- ・硬化剤が共存していない場合は未硬化樹脂を擬似物質で入力します*。

*注) 仕入先様から入手したデータに硬化したエポキシ樹脂も共に入力されていた場合は未硬化樹脂や硬化剤は未反応物である可能性があります。必ず、仕入先に残存有無と含有率を確認してください。未反応物が残存する場合は修正の必要はありません。

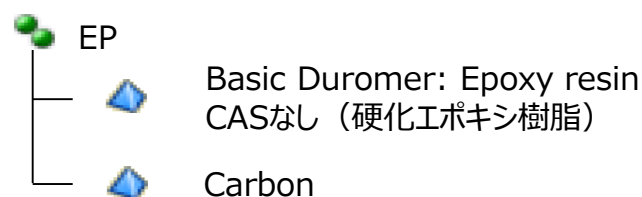
- ・未硬化樹脂が臭素化物である場合、擬似物質としてBasic duromer: Brominated epoxy resinを用います (次頁参照：最適な擬似物質を選定してください)。

<事例>

<誤> (未硬化の状態の物質が報告されている)



<正> (完全に硬化した場合の正しい例)

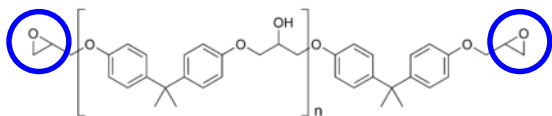


エポキシ樹脂の硬化前後の対応を示します。未硬化エポキシ樹脂にも単体で硬化するものもありますが、下記の様にエポキシ基（○部）が1分子に2個だけ付いているものは単体では幾何学的に網目状構造が形成できないために硬化*しません。

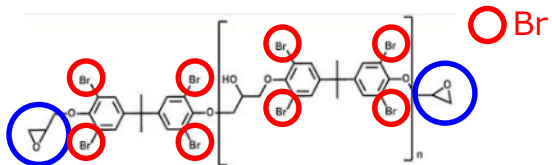
*注) このような未硬化樹脂単体でも分子量が大きくなると固体になりますが、これは熱可塑性（直鎖状集合体）であり、硬化（網目状構造体化）はしません。

未硬化樹脂

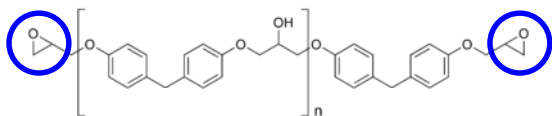
CAS No. 25068-38-6



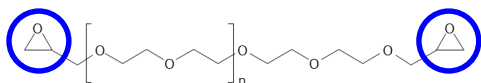
CAS No. 40039-93-8



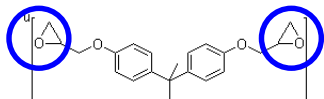
CAS No. 58421-55-9



CAS No. 25928-94-3



CAS No. 25085-99-8



硬化樹脂

CAS No. なし

Basic duromer: Epoxy resin

CAS No. なし

Basic duromer: **Brominated** epoxy resin

CAS No. なし

Basic duromer: Epoxy resin

CAS No. なし

Basic duromer: Epoxy resin

CAS No. なし

Basic duromer: Epoxy resin

(3)最新的设计変更、材料変更と一致させること

<ルール> 新しい材料を追加したり、報告済の材料を部品から除外したりする際は、対応するデータシートを改訂して再送信すること。

IMDS Recommendation 001 規則3.2.1.B

<特に注意していただきたいポイント>

- ・設計変更、材料の変更・追加などにより、物質調査データに変更のある場合は、再提出が必要です。
変更の例：コーティング層 1層 → 2層に変更
変更の例：鉛含有品 → 鉛フリー品への切替

(4)物質調査データはサプライチェーンを通じて伝達されること

<ルール> 材料データは、サプライチェーン (Tierⁿ → Tierⁿ⁻¹ → … 自動車メーカー) に沿って伝達されること。

材料データは、材料を製造している企業のみが作成すること。

IMDS Recommendation 001 規則3.1.A、規則4.4.1.E

<特に注意していただきたいポイント>

- ・材料メーカーが材料の成分情報を入力するようにしてください。
- ・部品メーカーは、材料メーカーより入手した材料データを使用して部品データを作成するようにしてください。

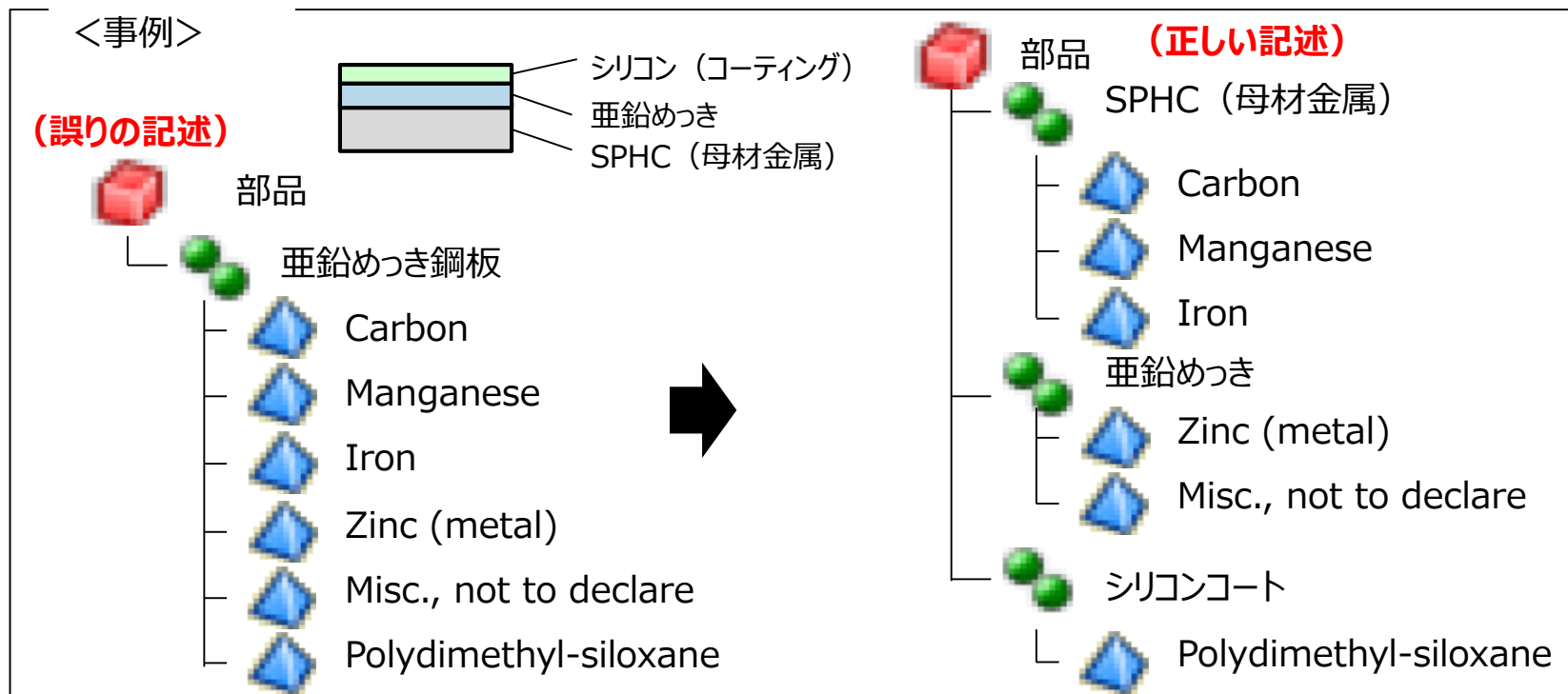
(5)材料は均質材料毎に報告すること

<ルール> 均質材料毎に分けて記入

IMDS Recommendation 001 規則4.4.1.D、 001a 1.1IMDSにおける材料分類の選択

<特に注意していただきたいポイント>

- ・「均質」とは機械的に複数の材料に分離できない材料の組成であることを意味します。材料が均質材料として表記されているか、確認ください。



(6)材質表示の表示有無を報告すること

<ルール> 以下の条件に該当する場合、材質表示の有無の回答が必要です。

基準値：「VDA分類5.1.xまたは5.4.x」かつ「100g超」

「VDA分類5.2または5.3」かつ「200g超」

IMDS ユーザマニュアル 3.3.9 樹脂・ゴム製部品への材質表示

<特に注意していただきたいポイント>

- ・「N（いいえ）」は、材質表示が必要にもかかわらず、表示されていないことを意味しており、通常では想定されない場合を意味しています。「N（いいえ）」で回答しないでください。
※質量が基準値以下で材質表示がされていない場合、「N/A（該当しない）」で回答してください。
- ・ASSY購入品における構成部品もVDA分類、質量の条件に合致すれば、材質表示の回答が必要です。

(7)部品質量を正しく報告すること

<ルール> 正確な質量（部品質量）を指定する必要があります。

IMDS Recommendation 001 規則4.2.2.A

<特に注意していただきたいポイント>

- ・図面上の質量の確認、質量の実測等を参考にして、正確な質量を報告してください。

(8) ガラス成分の入力方法

- <推奨> ・新しく作成されるガラス、セラミック、エナメルデータシートは、単一の（擬似）化学物質を持つ単純な材料として記述されなければなりません。変更できないデータの場合、その既存データシートはそのまま使用できます。
- ・申告すべき化学物質が含まれている場合は、IMDSレコメンデーション001の一般的な規則に従って、追加で指定する必要があります。

IMDS Recommendation 001a 2.6 ガラス、セラミックおよびエナメルのデータシートの作成

<入力上のポイント>

- ・新しくデータを作成する場合、UVCB（※）のみを用いてください。

※UVCB：組成が不明または不定の物質、複雑な反応生成物または生物材料

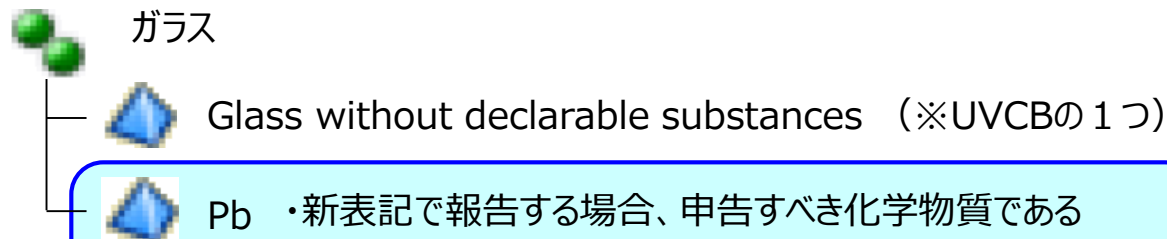
(Substances of Unknown or Variable composition, Complex reaction products or Biological materials)

<事例>

<従来表記>



<新表記>



- ・新表記で報告する場合、申告すべき化学物質であるPbのみを分けて記載してください。
- ・また、原料であるPbOを記載しないでください。

弊社としては、本記入方法を推奨します。

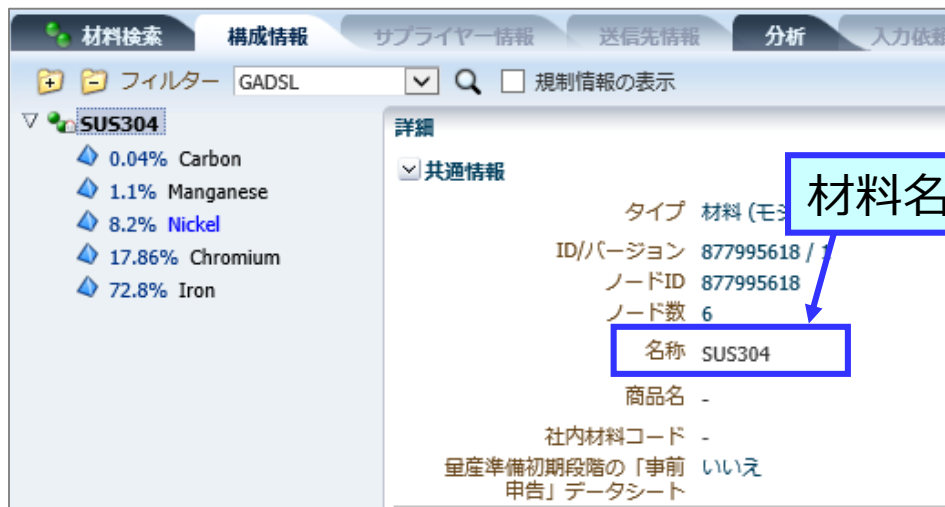
(9)材料データの名称欄には材料名称を入力すること

<ルール> 材料データシートの名称のフィールドには、材料名称を入力する。

IMDS Recommendation 001 規則4.4.2 材料データシートに記載される情報

<特に注意していただきたいポイント>

- ・公的材料規格（JIS、ISO等）で規定された名称がある場合は必ず公的材料名称を入力してください。
上記が使用できない場合は以下を入力してください。
- ・材料種別が特定可能な具体的名称
（例：Carbon steel, Stainless steel etc.）
- ・JAMAシートに登録された材料記号、材料コード
（例：FE, AL, SINTERFE, ABS, PC, etc.）





以下のように入力されている場合は不備となりますので、材料名称を正しく入力してください。(弊社顧客からのリジェクトを受けますことがあります。)

不備となるケース	主な事例	不備入力例 (赤線部分)
材料名称以外の名称が入力されている	構成部品名称が入力されている	
	商品名が入力されている	
		
材料名称は入力されているが、それ以外の名称も入力されている	構成部品名称が入力されている	
		
	商品名が入力されている	

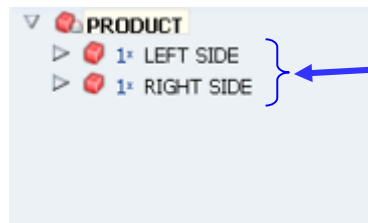


材料の使用箇所(構成部品情報)などを表記したい場合の方法として、対応事例を以下に記載します。コンポーネント内の同一材料を区別したい場合もこの方法で対応可能です。

<対応事例>



材料名称以外の名称が入力されている →NG



コンポーネントを作成し構成部品情報を表記する。



材料データは正しい材料名称に修正し、コンポーネントの下に配置する。

7.

問合せ先

7. 問合せ先

IMDSの操作方法・登録・入力方法・データ作成方法・教育・マニュアル・ルール・設定方法等に関するご質問は、下記にお願い致します。

・IMDSサービスセンター

【日本】

e-mail : jpimds-helpdesk@dxc.com

電話 : 03-4530-9270

【日本以外】

以下のページをご参照ください。

<https://public.mdsystem.com/ja/web/imds-public-pages/imds-service-centers>

デンソーテン固有の要求事項につきましては、以下にお問合せください。

【日本】

株式会社デンソーテン コーポレート本部環境推進室

e-mail : ten-jama_soc@mlst.denso-ten.com

【日本以外】

弊社海外拠点担当者

改訂履歴

発効日		改訂内容
1.00	制定 2019年9月4日	新規制定
1.01	改正 2019年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・送信先企業ID(組織ID)一覧を追加 (13ページ目) ・日本以外の連絡先を追加(25、50ページ目)
1.02	改正 2020年6月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・弊社部署名変更(31、58ページ目) ・シート追加 <ul style="list-style-type: none"> 基本項目の入力例(13～16ページ目) リサイクル情報(28ページ目) 提出対象品番(29ページ目) 提出方法(不定形材)(32ページ目) 材料データの名称欄の入力(56ページ目)
1.03	改正 2021年10月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・不定形材の提出方法見直し(32、33ページ目) <ul style="list-style-type: none"> 提出方法をコンポーネントからセミコンポーネントに変更 ・弊社海外調達拠点名の変更、削除(17ページ目)
1.04	改正 2022年2月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル情報の回答有無確認方法の追加(29ページ目) ・材料データの名称欄の不備事例、対応事例の追加 (59、60ページ目)

DENSO TEN